

# 事前に家族で話し合ってみよう!

## 避難場所を事前に確認

港南区では3つの状況を基準に避難指示等を発令し、避難場所を開設します。いざという時の避難場所を確認しておきましょう。

[開設基準]

- 状況Ⅰ** 土砂災害警戒情報の発表 (可能性があるとき)
- 状況Ⅱ** 河川の増水による洪水の発生 (恐れがあるとき)
- 状況Ⅲ** 区内全域で多くの被害の発生 (恐れがあるとき)

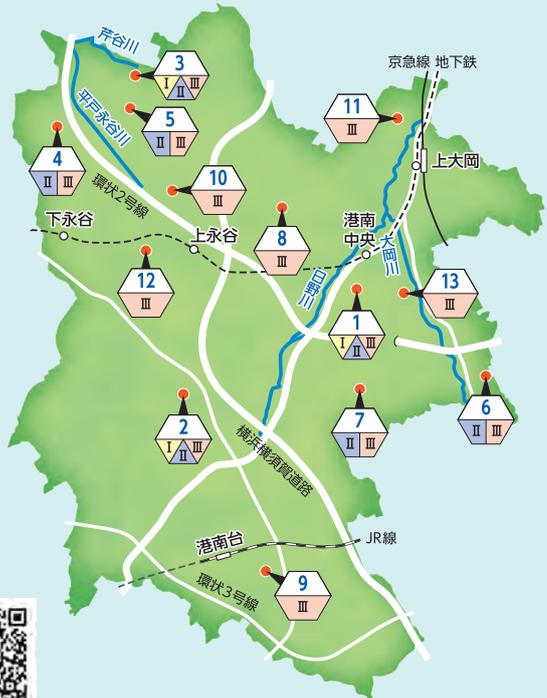
## 風水害の避難場所

避難場所	開設する状況			対象河川
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
1 港南地区センター	○	○	○	平戸永谷川・芹谷川
2 野庭地区センター	○	○	○	
3 永谷地区センター	○	○	○	
4 永谷小学校		○	○	
5 永谷高校		○	○	
6 日下小学校		○	○	大岡川
7 横浜南陵高校		○	○	大岡川・日野川
8 東永谷地区センター			○	
9 港南台地区センター			○	
10 永野小学校			○	
11 桜岡小学校			○	
12 丸山台小学校			○	
13 斉信館(横浜刑務所)			○	

※状況Ⅱは河川ごとの水位状況等により、開設の判断をします。  
 ※対象河川が複数の避難場所は、いずれかに避難指示等が発令された場合に開設します。

大雨 避難場所 港南区

検索



## 確認してチェックしましょう!

- 日頃から天気予報を気にしていますか?
- ハザードマップで自宅や通学路などの危険な場所をチェックしていますか?
- 危険な場所を把握して避難場所までの安全な経路を確認していますか?
- 上記の避難場所以外にも近所の親戚や知人宅を避難先として検討していますか?
- 避難するときに近所で声を掛けたり、手を貸すべき人はいますか?



## マイ・タイムラインで家族の避難計画を立てよう

マイ・タイムラインとは、台風や大雨の水害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画のことです。

作成シートとハザードマップを用意して一人ひとりのマイ・タイムラインを作成しましょう。

家族構成や地域環境に合わせて、避難行動計画を作成しておきましょう。区役所5階56番窓口で配布しています。

マイ・タイムライン 横浜市

検索